

宮崎県感染症週報

宮崎県感染症情報センター：宮崎県健康増進課・宮崎県衛生環境研究所

■ 宮崎県第5週の発生動向

定点医療機関からの報告総数は3,981人（定点あたり78.9）で、前週比115%と増加した。

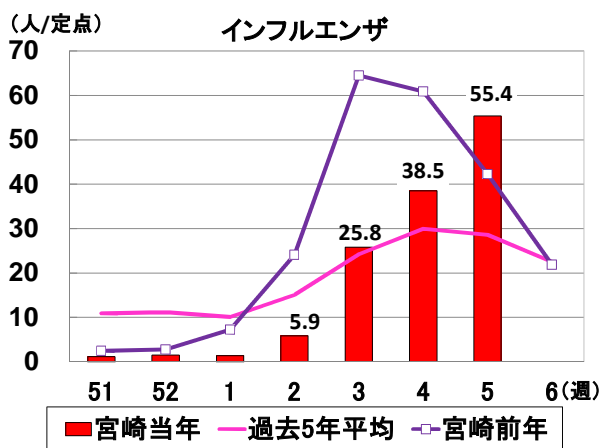
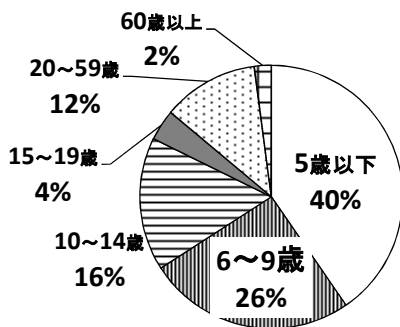
★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

前週に比べ増加した主な疾患はインフルエンザで、減少した主な疾患は水痘と感染性胃腸炎であった。

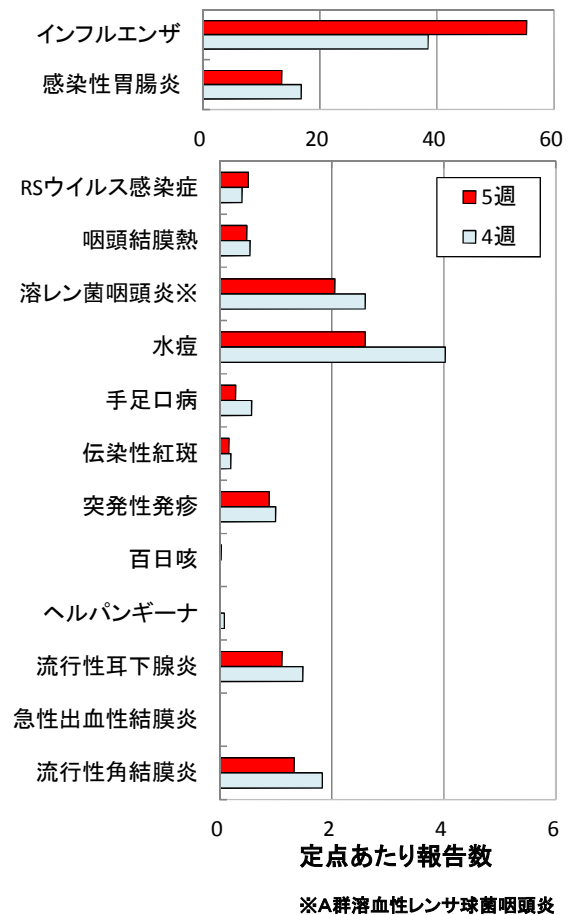
【インフルエンザ】

・報告数は3,211人（55.4）で前週比144%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値（28.6）の約2倍である。都城（77.4）・小林（66.4）保健所からの報告が多い。年齢分布を[図]に示す。

[図] インフルエンザ年齢分布



《前週との比較》



★基幹定点からの報告★

○マイコプラズマ肺炎：宮崎市（2人）、延岡・日南（各1人）保健所から報告された。患者は3歳、4歳、8歳、14歳で、病原体は *Mycoplasma pneumoniae* であった。

□ 流行警報開始基準値超過疾患

保健所名	流行警報開始基準値超過疾患
宮崎市	インフルエンザ(65.0)
都城	インフルエンザ(77.4)
延岡	インフルエンザ(50.9)
日南	インフルエンザ(47.8)
小林	インフルエンザ(66.4)、感染性胃腸炎(26.7)
高鍋	インフルエンザ(52.2)
高千穂	なし
日向	なし
中央	なし

※流行警報開始基準値：インフルエンザ（30.0）、感染性胃腸炎（20.0）

■ 全数把握対象疾患

- 1 類感染症：報告なし。
- 2 類感染症：結核 5 例。
- 3 類感染症：報告なし。
- 4 類感染症：報告なし。
- 5 類感染症：急性脳炎 1 例（平成 23 年分）。

	疾患名	報告保健所	年齢群	病型	症状
2類	結核	宮崎市	40 歳代	無症状病原体保有者	
			40 歳代	無症状病原体保有者	
			90 歳代	肺結核	腹痛
		日向	60 歳代	疑似症患者	腹水
			60 歳代	疑似症患者	微熱
5類	急性脳炎	都城	3歳	病原体不明	発熱、痙攣、意識障害

■ 病原体情報（衛生環境研究所微生物部）（H24 年 1 月 24 日～2 月 6 日までに検出）

□ 細菌

同定細菌名	年齢(歳)	性別	採取月日	臨床症状等	検出材料	同定日
病原血清型大腸菌(O127a:H21)	0～4	男	2012.1.17	EPEC疑	便	2012.1.26
<i>Salmonella</i> Braenderup (O7:e,h:e,n,z15)	50代前半	男		発熱、胃腸炎、下痢	便	2012.1.26
<i>Salmonella</i> Enteritidis (O9:g,m:-)	0～4	女		発熱、咳、鼻汁、下痢	便	2012.1.27
毒素原性大腸菌 (O159:H7 LT O169:H41 ST)	50代前半	女	2012.1.24	ETEC疑	便	2012.1.31
<i>Staphylococcus aureus</i> コアグララーゼ(+) エンテロトキシン(+)	0～4	女	2012.1.24	胃腸炎、下痢、血便	便	2012.2.1

○当所において今年度初めて *Salmonella* Enteritidis (SE) が同定された。国立感染症情報センターによると、SEはサルモネラ属菌の中で最も多く検出されている血清群であり、当所でも2001年から2010年まで最も多く分離されていた血清群である。今年度、本県におけるSEの検出数が少ない理由は不明であるが、全国的に見ても、本年度は昨年度に比べてサルモネラ属菌、SEいずれも検出数が減少している。

□ ウイルス

同定ウイルス名	年齢	性別	採取日	臨床症状	材料	検出日
インフルエンザAH3型	57	女	1. 2	インフルエンザA型、38.6℃、 関節痛、下痢、咳	鼻汁	1. 27
インフルエンザAH3型	51	男	1. 21	インフルエンザA型、発熱、 上気道炎、咽頭痛	鼻汁	1. 27
インフルエンザAH3型	75	男	1. 23	インフルエンザA型、38.0℃、 関節痛、筋肉痛	鼻汁	1. 27
インフルエンザAH3型	4	男	1. 24	インフルエンザA型、39.8℃、 気管支炎	咽頭ぬぐい液	1. 27
インフルエンザAH3型	61	女	1. 25	インフルエンザA型、38.5℃、 咽頭痛	鼻汁	1. 27
インフルエンザAH3型	49	女	1. 26	インフルエンザA型、38.9℃、 咽頭痛、頭痛、右肩痛、咳	鼻汁	1. 27
インフルエンザAH3型	4	女	1. 26	急性脳症(インフルエンザA型)、 40.0℃、熱性けいれん、上気道 炎、意識障害、脳症	咽頭ぬぐい液	2. 6
インフルエンザB型	12	男	1. 3	インフルエンザB型、38.6℃	咽頭ぬぐい液	2. 6

※インフルエンザはPCR法により検出

○インフルエンザと診断された小児2名および成人5名からインフルエンザAH3型が検出された。小児のうち1名は、急性脳症疑いであった。また、別の小児からインフルエンザB型が検出された。インフルエンザB型の検出は、本県で今シーズン初であった。

■ 全国第4週の発生動向

定点医療機関あたりの患者報告総数は52.6で、前週比126%と増加した。今週増加した主な疾患はインフルエンザで、減少した主な疾患は感染性胃腸炎であった。

インフルエンザの報告数は177,290人(36.0)で、前週比158%と増加した。全国でも警報レベル(30.0)を超えた。福井県(74.9)、高知県(66.7)、愛知県(60.5)からの報告が多く、年齢別では5歳以下が全体の30%、6歳から9歳が29%、10歳から14歳が21%、15歳から19歳が3%、20歳から59歳が14%、60歳以上が3%を占めた。

□ 全数把握対象疾患

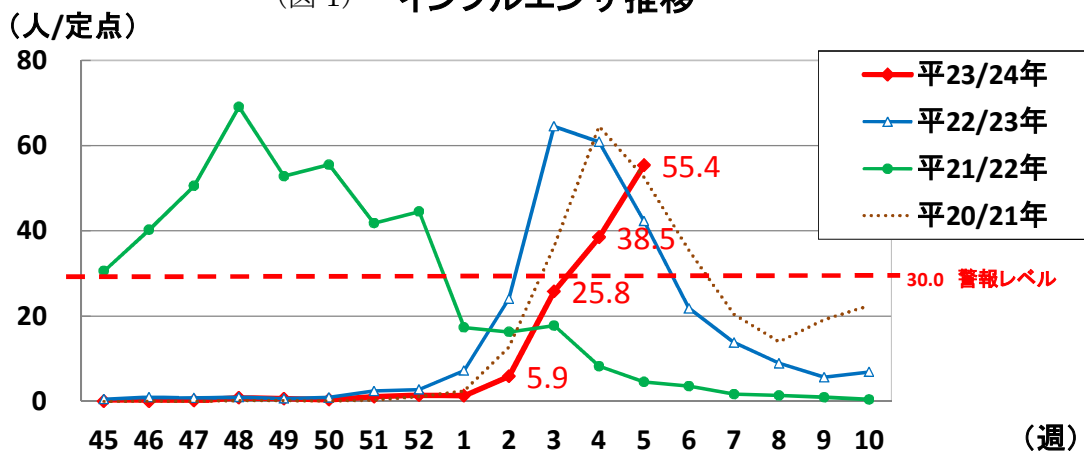
1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	337例				
3類感染症	細菌性赤痢	2例	腸管出血性大腸菌感染症	7例		
4類感染症	E型肝炎	2例	つつが虫病	5例	デング熱	4例
	レジオネラ症	6例				
5類感染症	アメーバ赤痢	13例	ウイルス性肝炎	2例	急性脳炎	6例
	クリプトスポリジウム症	1例	クロイツフェルト・ヤコブ病	3例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例
	後天性免疫不全症候群	22例	ジアルジア症	1例	梅毒	10例
	破傷風	2例	風しん	2例	麻しん	8例

■ インフルエンザ情報 《県内第5週、全国第4週（再掲）》

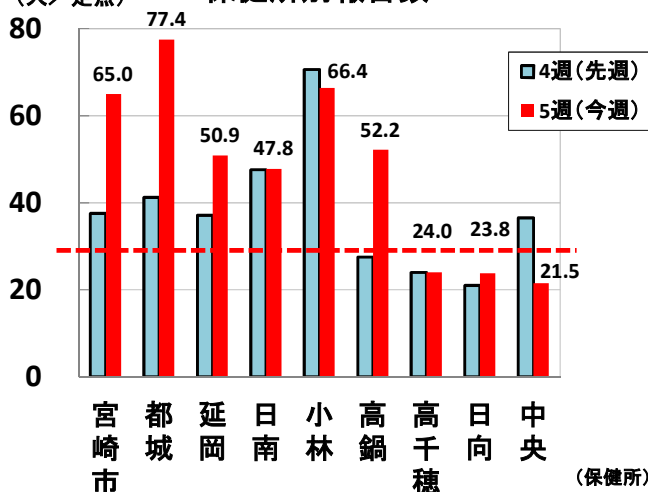
□ 県内第5週インフルエンザ発生動向

平成24年1月30日～2月5日までの1週間で3,211人（定点あたり55.4）の報告があり、前週の約1.4倍に増加した（図1）。都城（77.4）・小林（66.4）保健所からの報告が多い（図2）。年齢分布を（図3）に示す。

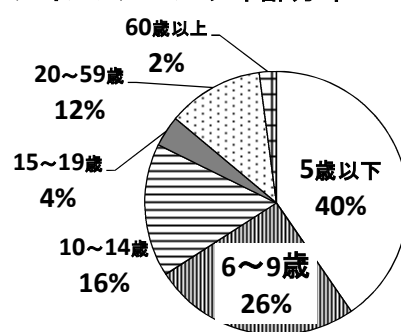
（図1） インフルエンザ推移



（図2） 保健所別報告数



（図3） インフルエンザ年齢分布



インフルエンザ 警報・注意報レベル状況

インフルエンザの定点あたり報告数と警報・注意報レベル発生状況

○：警報レベル、△：注意報レベル、－警報・注意報レベルなし

保健所	今週 (5週)	1週前 (4週)	2週前 (3週)	3週前 (2週)	4週前 (1週)	5週前 (52週)
	定点	定点	定点	定点	定点	定点
宮崎県全体	55.4 ○	38.5 ○	25.8 △	5.9 -	1.4 -	1.5 -
宮崎市	65.0 ○	37.6 ○	23.0 △	5.8 -	0.7 -	0.4 -
都城	77.4 ○	41.2 ○	15.4 △	4.0 -	1.4 -	0.2 -
延岡	50.9 ○	37.1 ○	31.3 ○	6.7 -	2.3 -	6.1 -
日南	47.8 ○	47.6 ○	44.8 ○	8.6 -	2.0 -	3.2 -
小林	66.4 ○	70.6 ○	34.0 ○	6.6 -	0.4 -	0.4 -
高鍋	52.2 ○	27.5 △	25.2 △	4.2 -	1.7 -	0.2 -
高千穂	24.0 △	24.0 △	12.5 △	2.0 -	2.0 -	7.5 -
日向	23.8 △	21.0 △	25.8 △	6.8 -	2.0 -	0.5 -
中央	21.5 △	36.5 ○	22.0 △	10.0 △	0.5 -	0.0 -

□ 全国第4週インフルエンザ発生動向

平成24年1月23日～1月29日までの1週間で177,290人（36.0）の報告があり、前週比158%と増加した。全国でも警報レベル（30.0）を超えた。福井県（74.9）、高知県（66.7）、愛知県（60.5）からの報告が多く、年齢別では5歳以下が全体の30%、6歳から9歳が29%、10歳から14歳が21%、15歳から19歳が3%、20歳から59歳が14%、60歳以上が3%を占めた。

宮崎県 感染症情報

(71定点医療機関)

2012年 第05週(01月30日～02月05日)

疾病名		第4週	第5週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	2235	3211	1040	697	356	239	332	313	48	143	43
	定点あたり	38.53	55.36	65.00	77.44	50.86	47.80	66.40	52.17	24.00	23.83	21.50
RSウイルス 感染症	報告数	14	18	3	1	7	2		1		4	
	定点あたり	0.40	0.51	0.30	0.20	1.75	0.67	0.00	0.25	0.00	1.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	19	17	1	6	3	6				1	
	定点あたり	0.54	0.49	0.10	1.20	0.75	2.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	91	72	13	6	20	3	10	13	1	4	2
	定点あたり	2.60	2.06	1.30	1.20	5.00	1.00	3.33	3.25	1.00	1.00	2.00
感染性胃腸炎	報告数	591	473	99	99	66	42	80	51	5	27	4
	定点あたり	16.89	13.51	9.90	19.80	16.50	14.00	26.67	12.75	5.00	6.75	4.00
水痘	報告数	141	91	26	18	12	9	9	5	1	9	2
	定点あたり	4.03	2.60	2.60	3.60	3.00	3.00	3.00	1.25	1.00	2.25	2.00
手足口病	報告数	20	10		1		2		7			
	定点あたり	0.57	0.29	0.00	0.20	0.00	0.67	0.00	1.75	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数	7	6	1	1			1	1		2	
	定点あたり	0.20	0.17	0.10	0.20	0.00	0.00	0.33	0.25	0.00	0.50	0.00
突発性発しん	報告数	35	31	8	4	6	2	5	2		4	
	定点あたり	1.00	0.89	0.80	0.80	1.50	0.67	1.67	0.50	0.00	1.00	0.00
百日咳	報告数		1	1								
	定点あたり	0.00	0.03	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	3										
	定点あたり	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	52	39	8	8	2	3	6	5	4	1	2
	定点あたり	1.49	1.11	0.80	1.60	0.50	1.00	2.00	1.25	4.00	0.25	2.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	11	8	8								
	定点あたり	1.83	1.33	2.67	0.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数	3	4	2		1	1					
	定点あたり	0.43	0.57	2.00	0.00	1.00	1.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:58、小児科定点:35(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点当り報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2012年第1週～5週)

2類感染症	結核	21例(5)		
4類感染症	つつが虫病	11例		
5類感染症	ウイルス性肝炎	1例	急性脳炎	4例

()内は今週届出分、再掲